

研究・調査報告書

報告書番号	担当
181	独立行政法人酒類総合研究所
題名 (原題/訳)	
Binge Drinking Intensity and Health-Related Quality of Life Among US Adult Binge Drinkers. 米国の成人の大量飲酒者における大量飲酒強度と健康関連の生活の質	
執筆者	
Wen XJ, Kanny D, Thompson WW, Okoro CA, Town M, Balluz LS.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
Prev Chronic Dis. 2012 Apr;9:E86. Epub 2012 Apr 12.	
キーワード	
米国、大量飲酒者、生活の質	
要 旨	
<p>大量飲酒 (男性 5 杯以上、女性 4 杯以上) の頻度は健康関連の生活の質 (HRQOL) と関連があるが、大量飲酒の強度と HRQOL の相関は不明なため、これについて調べた。2008-2010 行動危険因子サーベイランスシステムデータと多変量直線回帰モデルを用い、大量飲酒強度 (いずれかの機会にもっともたくさん摂取した量) と HRQOL 指標 (身体的、精神的に不健康だった日数) との相関を米国の大量飲酒者で調べた。高度の大量飲酒者 (女性 7 杯以上、男性 8 杯以上) では、軽度の大量飲酒者 (女性 4 杯以上、男性 5 杯以上) よりも、HRQOL が劣ることが示唆された。平均して、女性の大量飲酒者 (それぞれ 2.8 日、5.1 日) は男性の大量飲酒者 (それぞれ 2.5 日、3.6 日) よりも、身体的及び精神的に不健康な日が多いことがわかった。交絡因子で調整後、高度の女性大量飲酒者 (7 杯以上、6.3 日) は軽度の女性大量飲酒者 (4 杯以上、4.6 日) より、より精神的に不健康な状態であった。また、男性大量飲酒者に比べ、女性の大量飲酒者は顕著に精神的に不健康な日数が多かった。</p>	